

8.3 日影

8.3.1 調査事項

調査事項は、表 8.3-1 に示すとおりである。

表 8.3-1 調査事項

区 分	調査事項
予測した事項	・日影が生じることによる影響に特に配慮すべき施設等における日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度 ・冬至日における日影の範囲、日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度
予測条件の状況	・計画建築物の状況(位置、形状、高さ等)
ミティゲーションの実施状況	・計画地北側の厚生医療施設への日影の影響を低減するため、計画建築物は北側の敷地境界から一定の距離をセットバックする他、建物北側を徐々に低くした構造とする。

8.3.2 調査地域

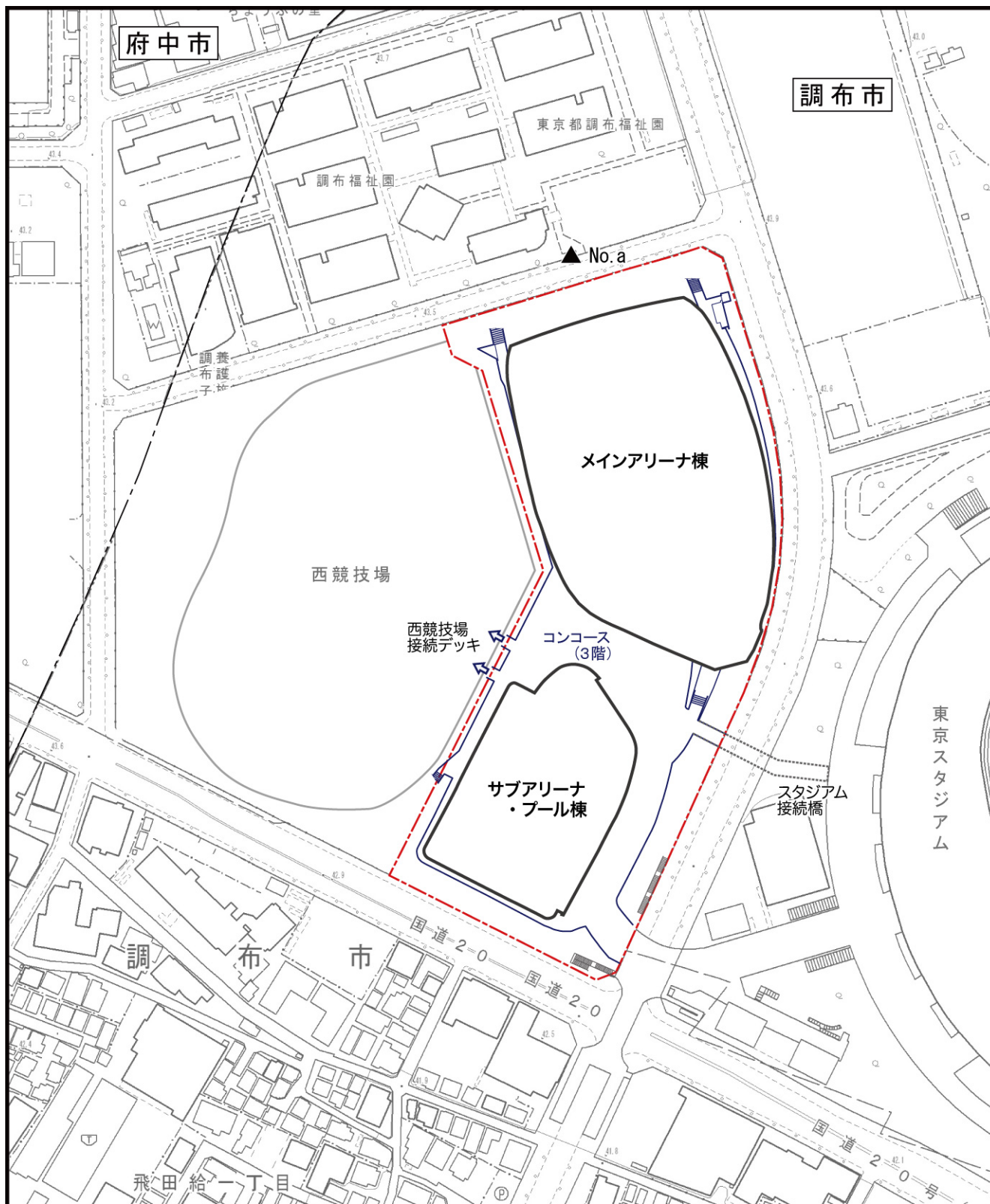
調査地域は、計画地及びその周辺とした。

8.3.3 調査手法

調査手法は、表 8.3-2 に示すとおりである。

表 8.3-2 調査手法

調査事項		日影が生じることによる影響に特に配慮すべき施設等における日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度	冬至日における日影の範囲、日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度
調査時点		施設完成後の平成29年 6 月19日とした。	
調査期間	予測した事項	施設完成後の平成29年 6 月19日とした。	
	予測条件の状況		
	ミティゲーションの実施状況	施設完成後の適宜とした。	
調査地点	予測した事項	計画地及びその周辺とした。	環境に特に配慮すべき施設に近い計画地北側敷地境界付近の 1 地点(図8.3-1に示す地点No. a)とした。
	予測条件の状況	計画地及びその周辺とした。	
	ミティゲーションの実施状況		
調査手法	予測した事項	現地調査(写真撮影)及び評価書の予測結果と比較する方法とした。	
	予測条件の状況	現地調査(写真撮影)及び関連資料の整理による方法とした。	
	ミティゲーションの実施状況		



凡 例



計画地



市町界

▲ 日影調査地点 (No. a)



Scale 1:2,500

0 25 50 100m

図8.3-1 日影調査地点

8.3.4 調査結果

(1) 調査結果の内容

1) 予測した事項

ア. 日影が生じることによる影響に特に配慮すべき施設等における日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度

調査結果は、表 8.3-3 及び写真 8.3-1 に示すとおりである。環境に特に配慮すべき施設に近い計画地北側敷地境界付近の No. a 地点では、冬至日において約 3 時間 40 分、計画建築物による日影時間が増加する。

表 8.3-3 主要な調査地点における日影時間

地点	時刻	8	9	10	11	12	13	14	15	16	日影の生じる時間	工事前からの 変化量
a	夏至日										約0時間	-
	春・秋分										約0時間	-
	冬至日										約3時間40分	約3時間40分増

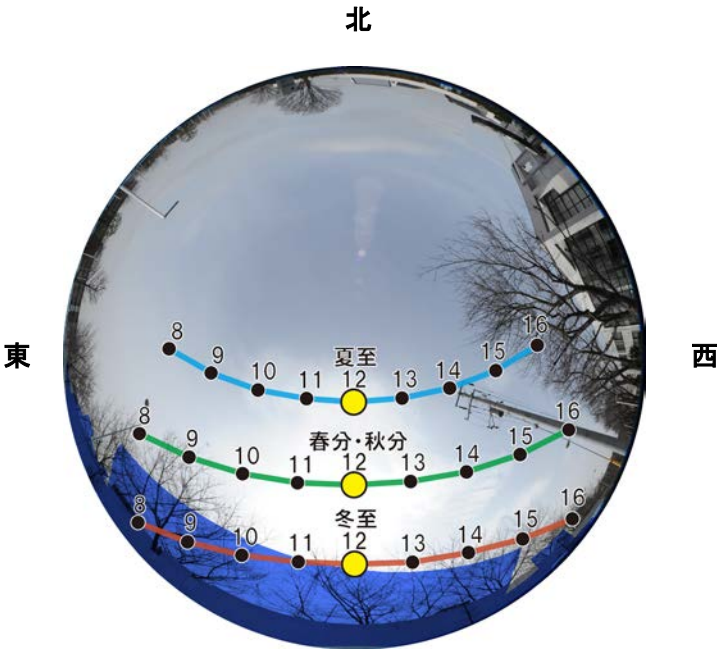
■ : 計画建築物による日影増加時間

イ. 冬至日における日影の範囲、日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度

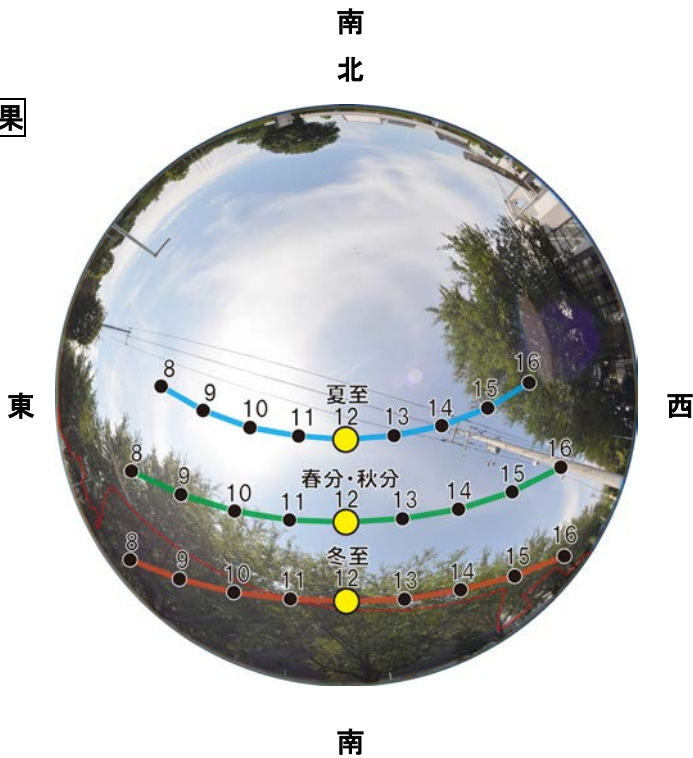
冬至日の平均地盤面から 4m の高さにおける計画建築物による時刻別日影図は、図 8.3-2(2) に示すとおりである。8時から16時の時間帯で日影が及ぶ範囲は、計画地の西北西側約 110 m から、東北東側約 120m の調布市西町にかけて及んでいる。

また、等時間日影図は、図 8.3-3(2)に示すとおりである。日影規制地域に 2.5 時間あるいは 4 時間以上の日影は生じない。

予測結果



フォローアップ調査結果

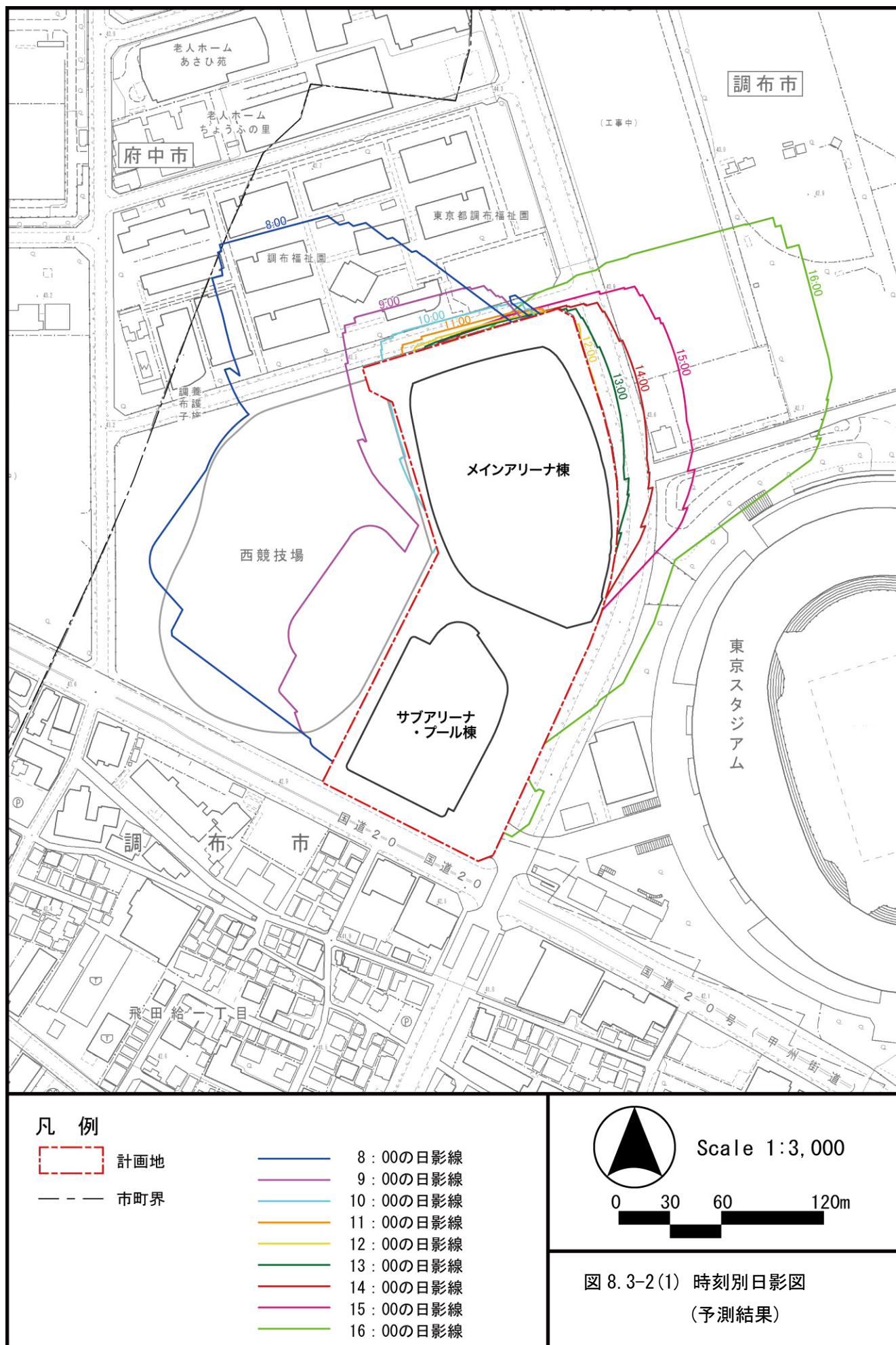


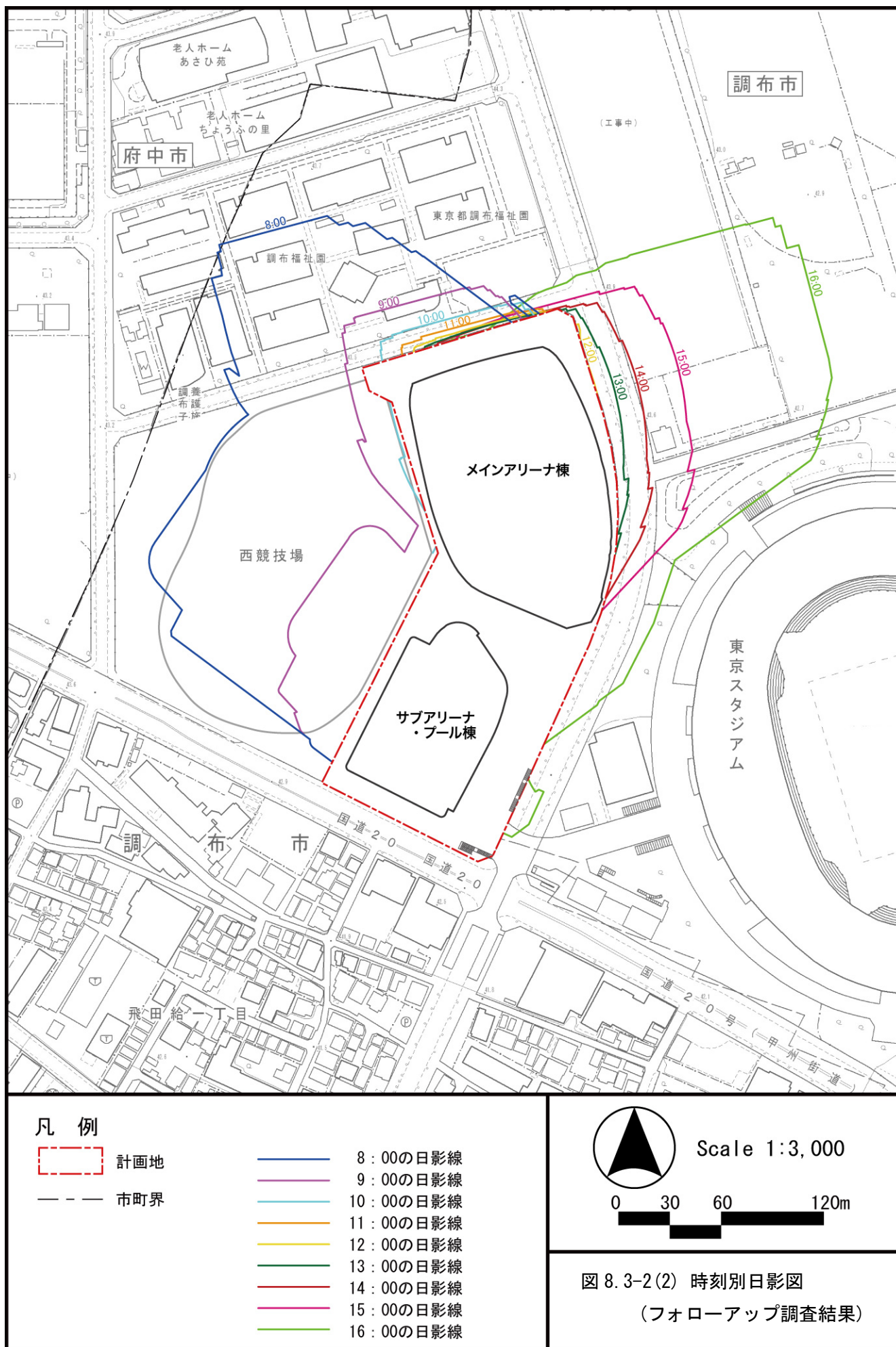
地点		時刻	8	9	10	11	12	13	14	15	16	日影の生じる時間	工事前からの 変化量
a	夏至日	予測結果										約0時間	-
		フォローアップ 調査結果										約0時間	-
	春・秋分	予測結果										約0時間	-
		フォローアップ 調査結果										約0時間	-
	冬至日	予測結果										約3時間40分	約3時間40分増
		フォローアップ 調査結果										約3時間40分	約3時間40分増

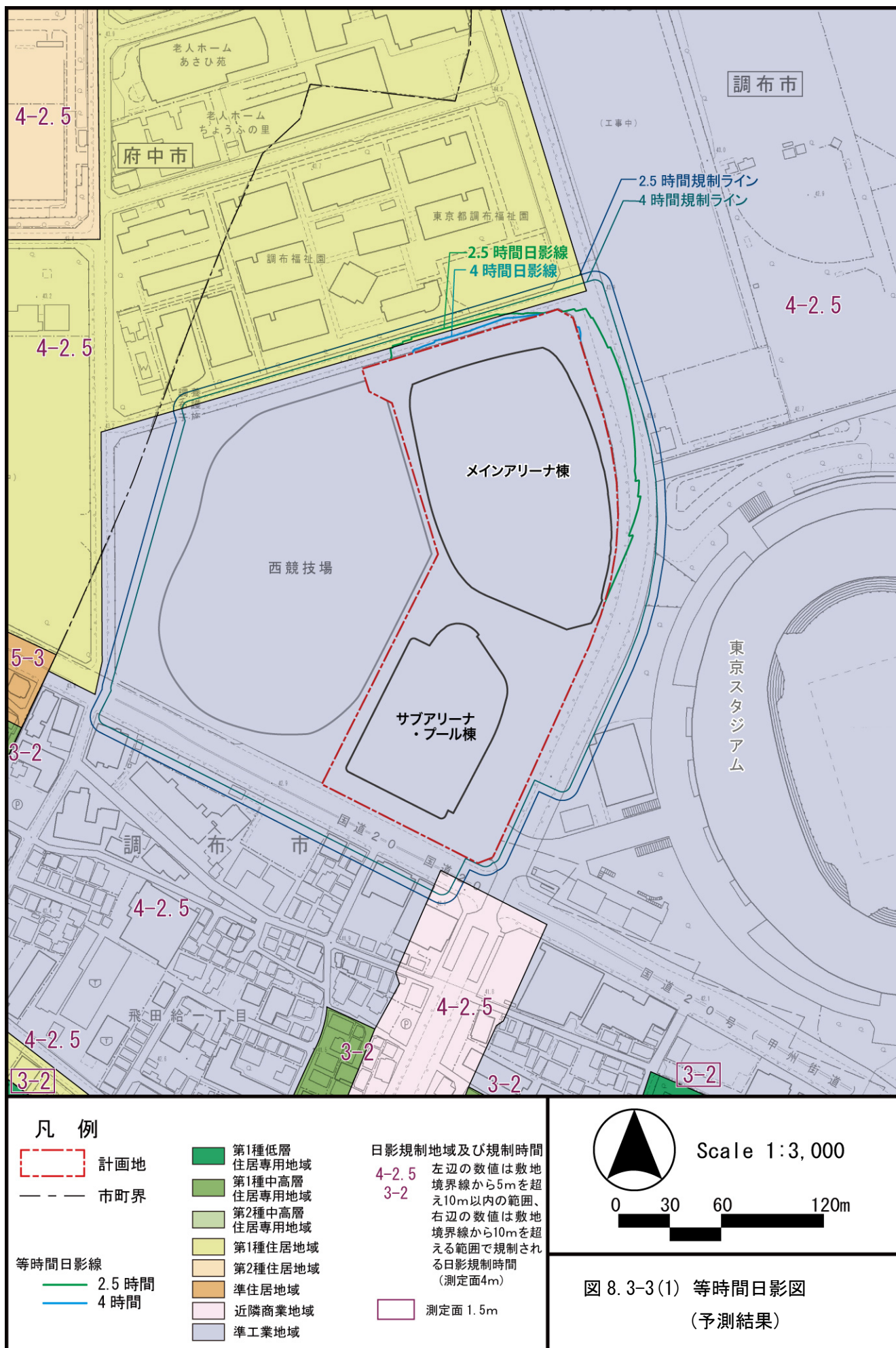
：計画建築物による日影増加時間

予測結果：冬至日における8時から16時の現況の日影時間は、約0時間であり、工事の完了後の日影時間は、約3時間40分である。計画建築物による日影時間は、最大約3時間40分増加する。
フォローアップ 調査：計画建築物が予測どおりの位置に確認される。冬至日における計画建築物による日影時間は、最大約3時間40分増加する。

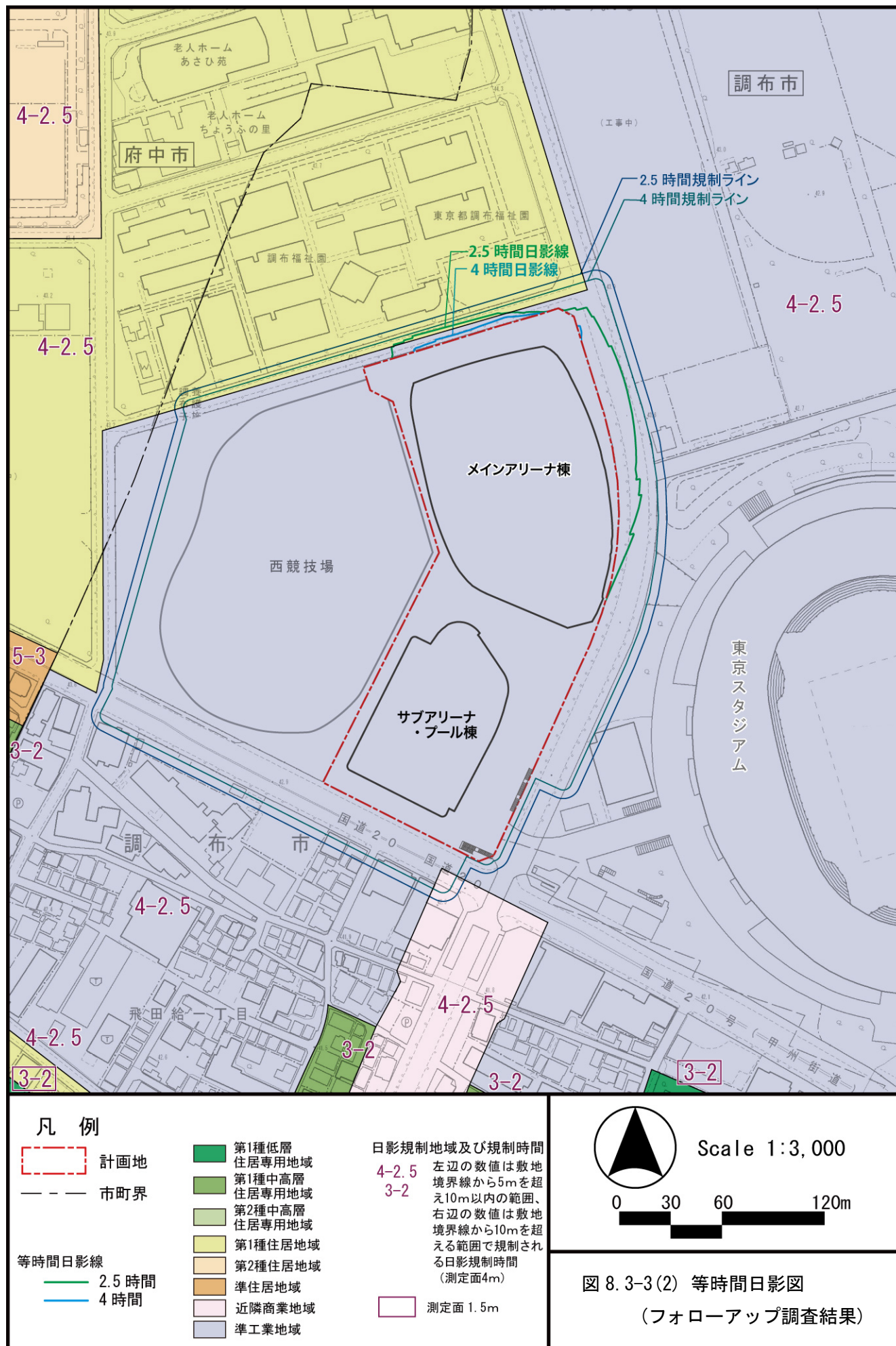
写真 8.3-1 天空写真(社会福祉法人大泉旭学園調布福祉園前・a 地点)







出典：「調布市都市計画図」（平成 25 年 3 月 調布市）、「府中市都市計画図」（平成 25 年 3 月 府中市）



出典：「調布市都市計画図」（平成 25 年 3 月 調布市）、「府中市都市計画図」（平成 25 年 3 月 府中市）

2) 予測条件の状況

ア. 計画建築物の状況(位置、形状、高さ等)

計画建築物の状況(位置、形状、高さ等)は、「4. 武蔵野の森総合スポーツプラザの計画の目的及び内容 4.2 内容 4.2.3 事業の基本計画 (1) 配置計画」(p.7 参照)に示したとおりである。

3) ミティゲーションの実施状況

ミティゲーションの実施状況は、表 8.3-4 に示すとおりである。

表 8.3-4 ミティゲーションの実施状況

ミティゲーション	実施状況
・計画地北側の厚生医療施設への日影の影響を低減するため、計画建築物は北側の敷地境界から一定の距離をセットバックする他、建物北側を徐々に低くした構造とする。	計画建築物は北側敷地境界からセットバックした配置とし、建物北側の高さが徐々に低くなる形状とした(写真8.3-2)。



写真 8.3-2 外観

(2) 予測結果とフォローアップ調査結果との比較検討

1) 予測した事項

ア. 日影が生じることによる影響に特に配慮すべき施設等における日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度

予測結果とフォローアップ結果との比較は、写真 8.3-1 に示すとおりである環境に特に配慮すべき施設に近い計画地北側敷地境界付近の No.a 地点では、冬至日において約3時間40分、計画建築物による日影時間が増加する。特に配慮すべき施設等における日影時間は、予測結果と一致した。

イ. 冬至日における日影の範囲、日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度

予測結果とフォローアップ結果との比較は、図 8.3-2 及び図 8.3-3 に示すとおりである。8時から16時の時間帯で日影が及ぶ範囲は、計画地の西北西側約110mから、東北東側約120mの調布市西町にかけて及んでいる。また、日影規制地域に2.5時間あるいは4時間以上の日影は生じない。冬至日における日影の範囲、時刻、時間数等は、東京都日影による中高層建築物の高さの制限に関する条例に定められる日影規制の範囲内であるという予測結果と一致した。